



おいしく残さず 食べきろう！

宴会五箇条

其の一

まずは、**適量注文**

幹事さんから

其の二

「**おいしく食べきろう！**」の声かけ

其の三

開始30分、終了10分は、
席を立たずにしっかり食べる

「**食べきりタイム！**」

其の四

食べきれない料理は**仲間で分け合おう**

其の五

それでも、食べきれなかった料理は、お店の
方に確認して**持ち帰り**ましょう

【発行】

■登米市市民生活部環境課

■住所 登米市南方町新高石浦130

■電話 0220-58-5553

残さず食べよう！宴会のはじめと終わりは席で食事を！！

登米市30・10運動にご協力ください

日本では、年間2,531万トンの食品廃棄物等が出されています。このうち、まだ食べられるのに廃棄される食品は600万トン。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量の約1.4倍に相当すると言われ、食品ロスを国民一人当たりで換算すると”お茶碗約1杯分(約130g)の食べもの”が毎日捨てられている計算になり、社会的にも大きな問題となっています。(農林水産省・環境省:平成30年度推計)

また、農林水産省で調査した「食品ロス統計調査・外食調査(H27)」では、宴会時における食べ残し量が14.2%もあるとの結果も出ています。
みなさんにも「もったいない」を心がけ、登米市30・10運動を実践しましょう。

外食における食べ残しの現状

1食あたりの食品使用量に対する食べ残しの割合

宴会 …… 14.2%

結婚披露宴 …… 12.2%

食堂・レストラン …… 3.6%

宴会では、登米市30・10(さんまる・いちまる)運動を実践しましょう

1. お店の予約や注文の際には適量を注文する
2. 乾杯後30分間は關を立たず料理を楽しむ
3. お開きの前の10分間は、自分の席に戻り料理を食べきる

幹事さんの『注文のしかた』と『司会のしかた』の例

●注文のしかた(例)

①幹事さんの注文方法

宴会を予約する場合は、出席者の年齢層や男女の割合等を伝えて、食べられる量の料理を注文しましょう。



●司会のしかた(幹事さんからのアナウンス例)

②はじめの挨拶

- ・本日は、「食」への感謝や「もったいない」という気持ちをもって、みんなで30・10(さんまる・いちまる)運動を実践したいと思います。
- ・開始30分間と終了10分前には席を離れずに料理をお楽しみいただきたいとします。

③乾杯から30分後

- ・それでは30分たちましたのでご自由に親睦を深められて結構です。
- ・終了10分前には今一度声をかけますので、席に戻られお食事をお楽しみいただきたいとします。

④終了の10分前

- ・それではお開きの10分前になりました。テーブルの上にはまだまだ料理が残っています。今一度、席に戻られ食事をお楽しみいただきたいとします。
- ・苦手な料理はみんなでシェアしましょう。